

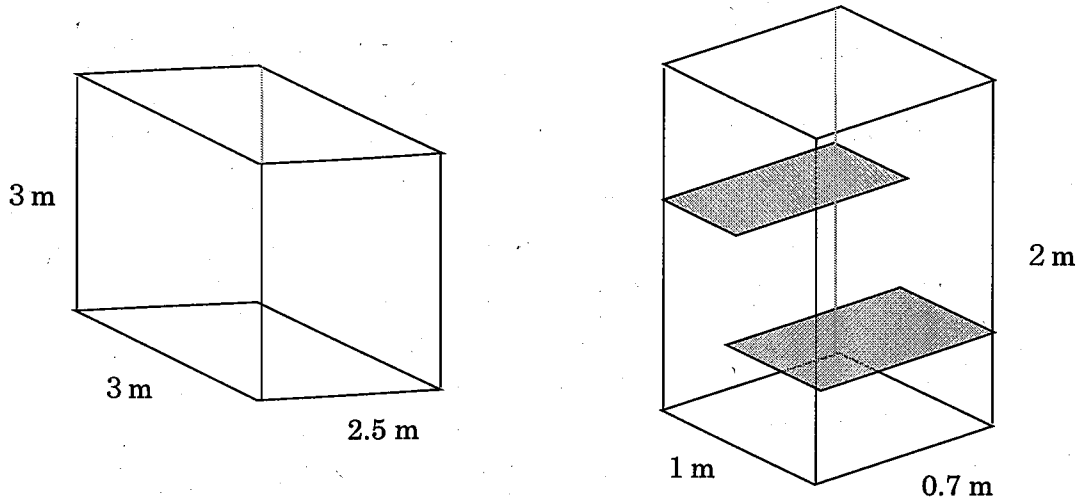
ケージ等の規模を示す平面図・立面図（記載例）

● 運動スペース分離型（ケージ飼育型）の基準

犬：タテ体長の2倍×ヨコ体長の1.5倍×高さ体高の2倍

猫：タテ体長の2倍×ヨコ体長の1.5倍×高さ体高の3倍（柵を設け2段以上の構造）

複数飼養の場合…各個体に対する上記の広さの合計面積と最も体高が高い個体に対する上記の高さを確保



● 運動スペース一体型（平飼い型）の基準

犬：分離型ケージサイズの床面積の6倍×高さ体高の2倍

猫：分離型ケージサイズの床面積の2倍×高さ体高の4倍（2つ以上の柵を設け3段以上の構造）

複数飼養の場合

犬：床面積（分離型ケージサイズの3倍以上×頭数分）と最も体高が高い犬の体高の2倍以上を確保。

※床面積は、同時に飼養する犬のうち最も体長が長い犬の床面積の6倍以上が確保されていること。

猫：床面積（分離型ケージサイズの面積以上×頭数分）と最も体高が高い猫の体高の4倍以上を確保。

※床面積は、同時に飼養する猫のうち最も体長が長い猫の床面積の2倍以上が確保されていること。

繁殖時：親子当たり上記の1頭分の面積を確保（親子以外の個体の同居は不可）

